

貸借対照表
(平成28年3月20日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
[流動資産]	422,706	[流動負債]	502,272
現金及び預金	188,349	買掛金	5,115
売掛金	97,045	未払金	24,524
貯蔵品	10,393	未払費用	11,540
未収入金	17,390	預り金	3,298
前払費用	1,836	前受収益	7,029
未収消費税等	106,522	賞与引当金	9,388
その他の流動資産	1,167	短期借入金	300,000
		1年内返済長期借入金	139,938
		繰延税金負債	1,110
		その他流動負債	327
[固定資産]	2,084,019	[固定負債]	1,596,181
有形固定資産	1,761,972	長期借入金	1,569,967
建物	1,403,780	役員退職慰労引当金	22,000
構築物	53,931	資産除去債務	3,210
機械装置	2,063	その他の固定負債	1,004
車両運搬具	2,392		
什器備品	77,221		
土地	221,410		
建設仮勘定	1,171		
		負債合計	2,098,454
無形固定資産	49,383	(純資産の部)	
電話加入権	731	株主資本	408,226
IPアドレス	38,697	資本金	138,000
ソフトウェア	8,811	利益剰余金	270,226
水道施設利用料	1,143	その他利益剰余金	270,226
		繰越利益剰余金	270,226
投資その他の資産	272,663	(うち当期純損失)	53,873
子会社株式	249,950	評価・換算差額等	45
差入保証金	22,200	その他有価証券評価差額金	45
その他	513		
		純資産合計	408,271
資産合計	2,506,726	負債・純資産合計	2,506,726

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 ・・・・

移動平均法による原価法によっております。

その他有価証券

①時価のあるもの ・・・・

決算日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部資本注手法により処理)

②時価のないもの ・・・・

移動平均法による原価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品 ・・・・

最終仕入原価法によっております。

貯蔵品

最終仕入原価法によっております。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 ・・・・

定率法によっております。

無形固定資産 ・・・・

定額法によっております。

(4) 重要な引当金の計上方法

賞与引当金 ・・・・

従業員の賞与の支給に充てるため、当期に負担すべき
実際支給見込額に基づき計上しております。

貸倒引当金 ・・・・

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権につ
いては貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権
については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込
額を計上しております。

役員退職慰労引当金 ・・・・

役員の退職慰労金の支出に備えて、内規に基づく期末
要支給額を計上しております。

(5) 消費税等の会計処理 ・・・・

税抜方式によっております。